

東急不動産リート・マネジメント株式会社

AM部門(総合職)_TLCM資産運用部

AM部門(総合職)_TLCM資産運用部
非公開
【モデル年収】
社員2級(社会人5年目、27歳程度):560万円+残業代+住宅補助費 社員1級(社会人8年目、30歳程度):67万円+残業代+住宅補助費 準基幹職(社会人11年目、33歳程度):870万+残業代+住宅補助費 準基幹職(社会人16年目、38歳程度):940万円+残業代+住宅補助費
基幹職:1300万円~
基幹職(部長職手当有):1420万円~
上級職(部長職):1550万円~
勤務地:
東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ18F
本社
勤務時間:

福利厚生:

【標準就業時間】9:30~18:00

財形貯蓄制度/持ち株制度/住宅費補助/保養所補助/カフェテリアプラン/東急グループ共済組合/「WELBOX」利用

◎財形貯蓄/持ち株制度には奨励金がございます。 ◎1レセプト3000円を超える医療機関での会計は共済給付金 が適用されます(健保適用外除く) ◎東急ハーヴェストクラブ・東急ホテルズ、東急ステイ、東急REIホテル等がお 得に利用できます!

給与備考:

給与は内定時に社会人年齢・経験等を参考にし規定に基づき決定いたします。 準基幹職には準基幹職手当(残業 20h/月相当分)を含みます。 基幹職で部長職を担う場合は、部長職手当を支給いたします。 社員級~準基幹職には住宅補助費の支給がございます(金額は役職に応じ変動、本人が住宅に係る賃料又は住宅ローンの返済を負担する世帯主である場合に限る)。

寮・社宅:

無

社会保険:

健康、厚生年金、雇用、労災

退職金:

DC制度有り ※但し、3年未満での退職の場合は無し

就業時間:

■所定労働時間 7時間30分 休憩60分

■フレックスタイム制 有

■コアタイム 有(11:00~15:00)

■残業 有

■在宅勤務:週1~2日程度

※部門・業務状況により異なります。

※入社直後はOJTのため、ご出社いただきます。

休日:

年末年始(12/29~1/3)、その他(完全週休2日制、慶弔休暇、育児/介護休職) 会社記念日休日(5月1日、12月 17日)

有給休暇:

入社後、入社月に応じて付与。

例:4月入社→15日/11月入社→8日

翌年度以降は勤続年数に応じて付与されます。

研修・資格支援:

- ・ビジネススキル研修(グロービス等)
- ・英会話(ビズメイツ、DMM英会話等)
- · 各種PCスキル (ネットラーニング等)
- ・継続学習支援(業務上必要な研修を費用会社負担で受講可能)
- ★資格取得支援制度には宅地建物取引士、不動産証券化マスター、証券アナリスト等40種類以上有り。 ★お祝い 金制度、講習費・受験費用の補助等ございます。

仕事についての詳細

仕事内容

- ・既取得物件(オフィス・商業等)の期中管理業務
- ・賃貸業月次報告、SPC決算等のチェック業務
- ・スキーム関係者(出資者・PM・レンダー等)との連絡調整
- ●本求人の募集部署は東急不動産キャピタル・マネジメント(株)の資産運用第1部です 同社への勤務を通じて 私募ファンドを取扱うため、アセットマネジメント業務のほかに、 ファンドマネジメント業務のスキル獲得も 可能です。

それぞれ数多くのアセットタイプ(レジデンス/オフィス/リテール/物流/ホテル等)がございます。インフラ/インダストリー等新分野アセットにも挑戦出来ます。 配属部署はご自身の経験やご希望を踏まえ、決定いたします。

証券化関連実務の専門性を高めたい方は、活躍できるフィールドがあります。

部全体の人数:17名

年代 : 20代半ば~60代半ば(男女比5:4)

経験

【必須】いずれか1つ以上

不

【歓迎】信託銀行、生保等(資産運用・管理部門)、その他金融関係者、その他ファンド運用経験者 【尚可資格】宅地建物取引士、不動産証券化マスター

会社名

東急不動産リート・マネジメント株式会社

代表取締役社長:

クイ	呆	音
/\I	\sim	丰

所在地:

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスタ18階

主な株主:

東急不動産株式会社 100%

関連会社:

■株式会社東急コミュニティー

■東急リバブル株式会社

■東急不動産ホールディングス株式会社

■東急不動産株式会社 他多数

事業内容:

■投資運用業(アクティビア・プロパティーズ投資法人、コンフォリア・ レジデンシャル投資法人、ブローディア・プライベート投資法人の運用)

社員数:

120名(2025年4月1日時点)

会社についての詳細:

《東急不動産リート・マネジメント株式会社について》

■2017年4月に、東急不動産ホールディングスグループの資産運用会社の組織再編に伴い『アクティビア・プロパティーズ投資法人』『コンフォリア・レジデンシャル投資法人』『ブローディア・プライベート投資法人』を運用する資産運用会社として発足しました。 ■運用資産残高(AUM:取得価格ベース)は1.2兆円を超え国内有数のリート運用会社へ成長してまいりました。平行して組織体制の強化をすることで、安定した運用体制を構築してまいりました。 ■東急不動産ホールディングスグループが培ってきたノウハウや人材を最大限に活用しながら、不動産マネジメントにおける『プロフェッショナル集団』として、「AUMを業界No.1(質・量で業界No.1)」・「選ばれる会社No.1」を目標に、クオリティの高い不動産投資運用サービスを提供し、投資主価値の最大化を図っていきます。

東急不動産キャピタル・マネジメントについて

■2007年2月に国内外機関投資家向け不動産プライベートファンド専業のマネジメント会社として発足しました。 ■AUMは1.1兆円を超え安定的な運用を行っています。平行してESGの取組み、DX体制の強化を含めた組織体制の強化を図り、投資家の皆様の信頼に応える質の高い様々な商品やサービスを提供しております。 ■クオリティの高い不動産投資サービスの開発・提供を通じた社会の発展への貢献を理念に掲げ、今後も投資家・事業パートナー・従業員に選ばれる会社として発展してまいります。

